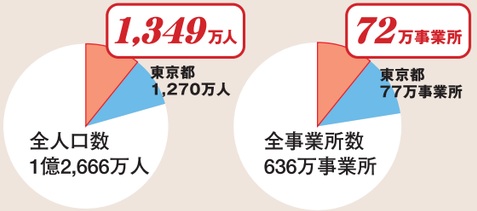
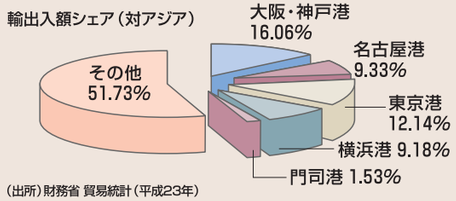
池田泉州銀行は、全国有数の恵まれたマーケットで、「地域の皆さまからのご支持No.1」を目指します。



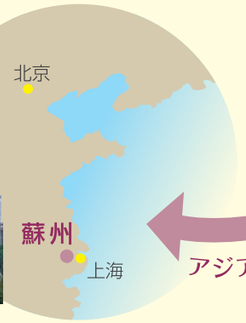
［東京都に匹敵する人口と事業所が高密度に存在］

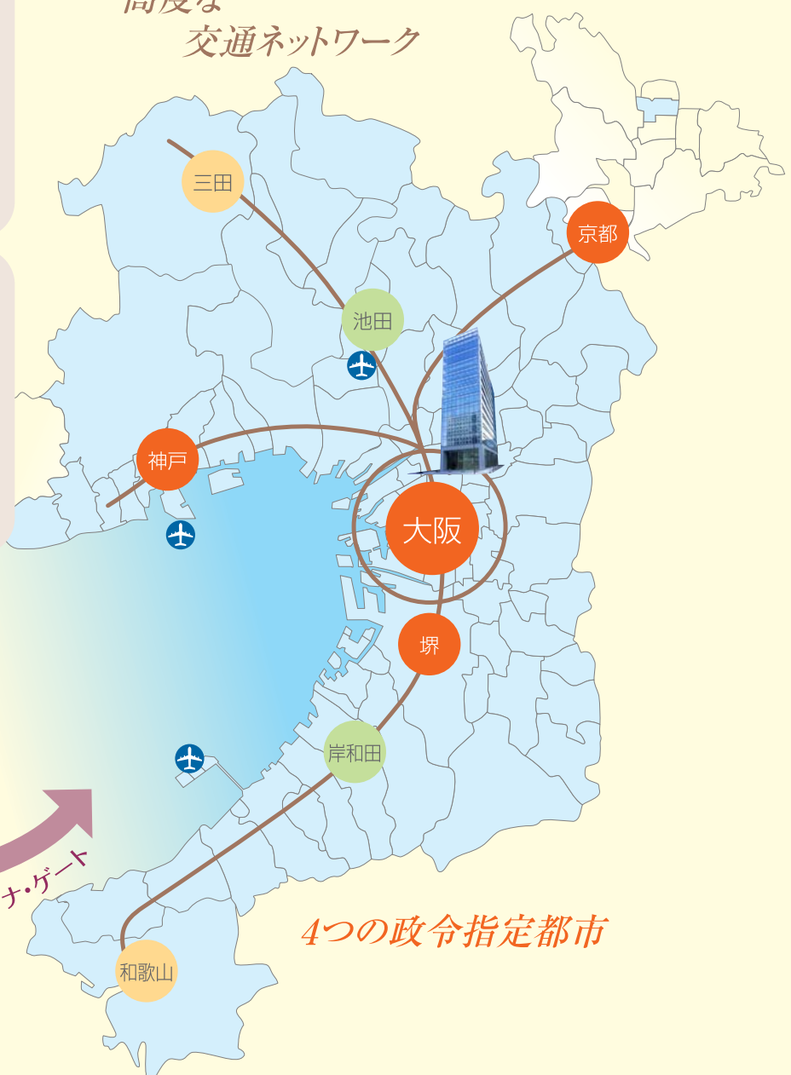
（出所）人 口 数=総務省 統計データ（平成24年）
事業所数=総務省 統計データ（平成21年）

阪神港、3つの空港を有し、
アジア貿易では国内No.1



（出所）財務省 貿易統計（平成23年）





池田泉州銀行の営業エリアは、高度な交通ネットワークと4つの政令指定都市を有し、東京都に匹敵する人口と事業所、そして、アジア・チャイナ・ゲートである阪神港と3つの空港を有した全国有数の恵まれたマーケットです。
しかも、従来からのバランスのとれた産業構造に加え、大阪駅周辺の「うめきた」プロジェクトや、大阪の新しいランドマーク「あべのハルカス」等、大規模プロジェクトが進行中であり、今後ますます成長が見込まれる極めて高いポテンシャル、いわば「地域力」を有したマーケットです。

こうした中で、当行ならではの特徴を活かし、「3つの勝ち残り戦略」と、「3つの独自戦略」によって、「新しい地銀モデル」を創造し、「地域の皆さまからのご支持No.1」のご評価をいただき、先々、日本を代表する地方銀行を目指してまいります。

池田泉州銀行の特徴

●地方銀行　～地域第一主義
地域のため、地域の皆さまのお役に立つことを目指します。

●独立系地銀 ～最適な提案力
独立系のブランド力を高め、お客さまのニーズにお応えします。

●都市型地銀 ～独自のサービス力
独自性を発揮し、競合他行との差異化を図ります。

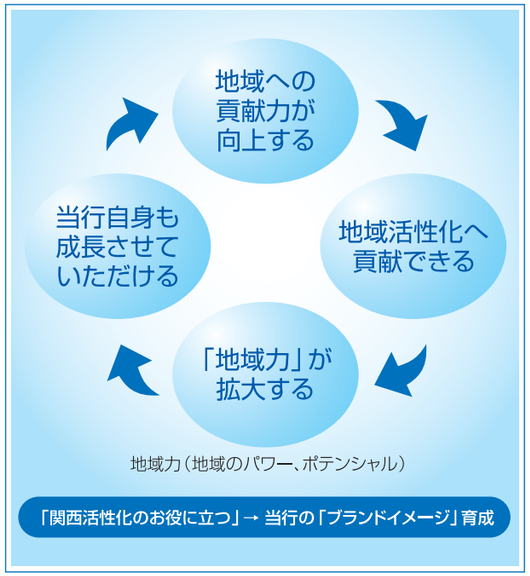
3つの勝ち残り戦略

地域第一主義　お客さま第一主義

効率化戦略 ＋ アライアンス戦略 → 成長戦略（3つの独自戦略）

提案推進室（組織横断的に連携し「提案営業力」強化）

地域との共存共栄サイクル



「地域の皆さまからのご支持No.1」のご評価